

★決め方についての見通しをもつ。

議題について、どのような結論に導こうとしているのか、ある程度の見通しをもっておくことが必要です。計画委員会での話合いの段階で、話合いに見通しがもてるように助言してあげる必要があります。

★時間を守る。

話合いは基本的に45分で終わらせるべきだと考えています。だらだらと話し合ってもいい解決方法は生まれません。そのための時間配分をきちんと行ない、それを守るようにします。

★板書事項に気を配り、決定事項を確認する。

みんなの意見によって決定したものはそれなりの意味を持ちます。何が決まって、何が決まっていないのはどれかをきちんと把握させておきたいものです。

《高学年で育てたい力》

高学年では、中学年での指導事項に4つほど付け加えて指導したいと思っています。

☆少数意見を尊重して、議事を進める。

少数意見の中には大事な意見も含まれていることがあります。その発言者の意図をしっかりと聞くことによって議事を進めるようにさせたいものです。

☆問題を正しくつかんで意見を求める。

今話し合っていることは何なのかをきちんと把握させたいものです。そのことが話合いを違った方向に持っていけないために必要なことです。これは、表面だけの意見を出し合い多数決で終わる、ということ避けることにつながり、さらに話合いが深まることにつながります。

☆意見を分類、整理、要約してみんなに伝え、能率的な進行をする。

話合いが盛り上がってくるにつれ、いろいろな意見が出始めます。中には、だらだらと意見を述べる子どもも出てきます。たくさん意見が出ることだってあります。そんなとき、意見を分類、整理、要約してみんなに伝えるということが大事になってきます。

☆和やかな雰囲気ですべてを進める。

話合いそのものが和やかな雰囲気ですべて進むかどうかは、司会者の雰囲気づくりの技にかかっています。高学年になれば、そのような雰囲気づくりにも気を配るよう仕向けたいものです。

2 学級通信を考える～その2：学級経営方針

山口市立平川小学校 梶田崇晴

学級経営案って書きますよね。書いた後、どうされていますか？ ファイルに綴じてお蔵入り…？ってことはないですよ。

学級通信に学級経営方針を載せることをお勧めします。アメリカでは、分厚い学級経営方針案を保護者に配って詳しく説明するそうですが、日本の場合、そういう時間が取れませんので、学級通信に書いていくのです。

書き方は、親向けに具体的にかみくだいた方がよいと思います。学級経営案をそのまま書くではありません。まずは1学期の経営方針を書くのです。私の場合、これを配るのは第1回目の懇談会の時だと決めています。どんなに具体的に書いても、書いたことが一人歩きをしないように、やはり説明が必要です。そのためには懇談会時に配るのが適していると考えています。

親向けに学級経営方針を知らせることの利点として次のことが言えると思います。

- A 取組みに見通しがもてるようになるため、その後の親の協力が得やすい。
- B 具体的にかみ砕いて書くことによって、学級経営案を見なおす必要に迫られる。

私の場合、2学期と3学期の初めにも、その学期の経営方針を書いて配ることにしています。

3 メルマガ情報交換広場

このメルマガを使って、学級作りについての情報交換をしませんか？ メルマガ購読者のみなさんの実践をお知らせください。このメルマガを双方向の情報交換誌にしていきたいと思います。

- ◆盛り上がったイベント活動の情報～イベント名や活動の内容
- ◆私の学級の朝の会・帰りの会のプログラム
- ◆子どもが本気になった係活動

こんな情報が知りたい、こういう特集を組んで欲しいというものがありましたら下記アドレスまでメールでお知らせください。

☆ sugi-net@c-able.ne.jp

学級活動メーリングリストの皆さん、希望の会の皆さん、ぜひとも実践やご意見などをお知らせください。お便りお待ちしております。

5 メルマガ編集部からのお知らせ

◆次号の予告◆◇◆

第18号は11月上旬ごろ発行予定です。

次号では、「子どもが主体的に取り組む話し合い活動 その8～書記を育てるポイント～」について紹介する予定です。

◆山口学級活動ネットワーク メールマガジンの登録について◆◇◆

現在の購読者は119名です。少しずつ購読者が増えてきています。もっともっとメルマガ仲間を増やしたいです。

お知り合いの方にこのメルマガを紹介してもらえませんか。

登録については、山口学級活動ネットワークのホームページをご参照ください。

url: <http://www.yamakoshu.org/gakkatu-net/>

◆ブログ開設のお知らせ◆◇◆

学級づくりについて、特別活動の実践を絡めながら、ちょっと思ったことや考えたことを綴るブログを始めました。明治図書さんの「Edu ブログ」を使わせてもらっています。いつまで続くか不安ですが、もし興味ある方はのぞいてみてください。

<http://edublog.jp/moomin/>

＝＝＝
山口学級活動ネットワーク メールマガジン

☆ご感想・ご意見はsugi-net@c-able.ne.jpまで

☆編集・発行 山口学級活動ネットワーク メールマガジン編集部

梶田崇晴（山口市立平川小）

津村元文（防府市立西浦小）

能勢雅子（山陽小野田市立高千帆小）

吉田哲朗（山口大学附属山口小）

＝＝＝